

お母さん、お父さんへ

赤ちゃんを感染症から守るために

～ワクチンデビューは、

生後 2 か月のお誕生日から～

大分県小児科医会からのメッセージです。

お子さんのお誕生、おめでとうございます。

お母さんやお父さんもいろいろと大変でしょうが、天使の微笑みとも称される赤ちゃんの笑顔に元気づけられ、今後の成長を楽しみに育児に精を出されていることでしょう。

さて、これからお子さんが成長していくに従って、いろんな感染症にかかる機会も増えてきますが、赤ちゃんが安全に自らの体内で免疫をつくり、感染症に対する抵抗力を身につける手助けとなるのが、生後 2 か月からのワクチン接種です。

ワクチン接種の目的は、ワクチンで防げる病気から赤ちゃんを守ることにあります。そのためには、赤ちゃんが生まれたら、なるべく早く、かかりつけ小児科医を見つけて、予防接種スケジュールを立てて頂くことが大切です。詳しいワクチンの種類や接種スケジュールについては、かかりつけ小児科医にご相談ください。



予防接種スケジュール

お母さん、お父さんへ

多くの病気がワクチンで予防・軽減できます。子どもが感染して心配するより、出来るだけ予防してあげましょう。接種時期、期間など、早めにかかりつけ医にご相談ください。

ワクチン名	接種済み ☑	0歳											1歳											2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳			
		1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1か月	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月									
不活化 B型肝炎 《任意》	☐☐☐	← ① ② →											← ③ →																			
生 ロタウイルス 《任意》	1価 ☐☐ 5価 ☐☐☐	① ② →											① ② →																			
不活化 ヒブ 《任意》	☐☐☐☐	① ② ③ →											④ →																			
不活化 小児肺炎球菌 《任意》	☐☐☐☐	① ② ③ →											④ →																			
不活化 四種混合 (DPT-IPV) 《定期》	☐☐☐☐	① ② ③ →											④ →																			
生 BCG 《定期》	☐	① →																														
生 MR (麻疹風疹混合) 《定期》	☐☐												① →																			
生 おたふくかぜ 《任意》	☐☐												① →																			
生 みずぼうそう (水痘) 《任意》	☐☐												① →																			
不活化 日本脳炎 《定期》	☐☐☐																															
不活化 HPV 《任意》	☐☐☐																															
不活化 インフルエンザ 《任意》	毎秋																															

1価ワクチン(ロタリックス)は遅くとも生後20週(140日)までに1回目、生後24週(168日)までに接種完了してください
5価ワクチン(ロタテック)は遅くとも生後20週までに1回目、生後32週(224日)までに3回目を接種完了して下さい

MR(麻疹風疹混合):
小学校入学の前年(幼稚園・保育園の年長に相当)
1年に接種(4月~6月がおすすめ)

二種混合(DT):
11歳で追加接種
(接種対象11-12歳)

1回接種した人も、5~7歳で、
2回目を接種しましょう

日本脳炎:
9歳で追加接種
(接種対象9-12歳)

追加接種は、初回から3ヶ月以上空けて接種しましょう

2価ワクチン(サーバリックス): 中学1年生で接種をはじめ、1ヶ月後に2回目、初回接種の6ヶ月後に3回目を接種しましょう
4価ワクチン(ガーダシル): 中学1年生で接種をはじめ、2ヶ月後に2回目、初回接種の6ヶ月後に3回目を接種しましょう

インフルエンザ: 毎年、10月から11月ごろに接種しましょう

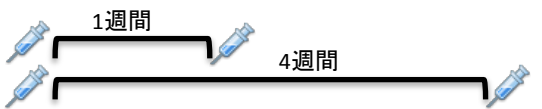
(2012年11月 現在)

不活化 不活化ワクチン 《定期》 定められた期間内で受ける場合は原則として無料(公費負担) 定期予防接種の対象年齢 ↔ おすすめ接種時期(数字は接種回数)

生 生ワクチン 《任意》 多くは有料(自己負担)。ワクチンによっては公費助成がある任意接種の必要性は定期接種と変わりありません。 任意接種のできる年齢 ↔ ※任意予防接種の価格(目安)

同時接種の例 : 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独ワクチンを接種した場合と変わりません。

- 次にほかのワクチンを接種できるのは、
不活化ワクチン接種後は、1週間後の同じ曜日から
生ワクチン接種後は、4週間後の同じ曜日から



* 複数ワクチンの同時接種に生ワクチンが含まれる場合、次の接種は4週間後です。

種別	価格
B型肝炎	1回 5,000~6,000円
ロタウイルス 1価	1回 13,000~15,000円
5価	1回 8,000~10,000円
おたふくかぜ	4,000~6,000円
みずぼうそう	7,000~9,000円

※ ワクチン代は医療機関で異なります。